

2020年度 授業計画 (シラバス)

科目名	母性看護学概論	科目区分	専門分野Ⅱ	授業の方法	講義
対象学年	2学年	単位(時間)	1 (15)	開講時期	2年前期
<p>担当教員：若杉由香理 実務経験のある教員による授業 <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>産科病棟を有する病院で助産師として実務経験のある教員が、その経験を活かした講義を行っている。</p>					
<p>《科目目標》</p> <p>学習目的：母性についてその特徴を捉え、セクシュアリティ、リプロダクティブヘルス／ライツの視点から、社会における母性看護の現状とその役割、今後の課題を理解する。</p> <p>学習目標：1. 母性看護の基盤となる概念を理解する。 2. 女性のライフステージ各期の健康問題と看護について理解する。 3. 母性看護の対象を取り巻く社会の変遷と現状について理解する。</p>					
<p>《成績評価の方法》</p> <p>筆記試験、レポート</p>					
<p>《使用教材(教科書)及び参考図書》</p> <p>ナーシンググラフィカ母性看護学① 概論・リプロダクティブヘルスと看護 メディカ出版</p>					
<p>《授業外における学習方法》</p> <p>課題学習を行う</p>					
<p>《履修に当たっての留意点》</p>					
回数	時間数	内 容			教授方法
1	2	母性とは			講義
2	2	セクシュアリティ リプロダクティブヘルス／ライツ			講義
3	2	母性看護とは 母性看護に関する法律と制度			講義
4	2	母子保健統計			講義
5	2	女性のライフステージ各期の健康問題と看護 (思春期・成熟期)			講義
6	2	女性のライフステージ各期の健康問題と看護 (更年期・老年期)			講義
7	2	母性看護で遭遇する倫理的課題			講義
8	1	母性看護で遭遇する倫理的課題			講義